

第13回小金井市新型コロナウイルス感染症等対策本部部会会議録	日 時	令和2年4月8日(水) 17:00~18:30	場 所	庁議室
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、天野広報秘書課長、宮奈地域安全課長、内野職員課長、畑野人事制度等担当課長、堤行政経営担当課長、石原健康課長、穂山地域安全係長、永井健康係長、近藤健康課主査			
欠席者				
付議事項	1. 各部報告事項			
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・市及び関係団体が実施するイベント等の取扱いについて(方針) ・緊急事態宣言発令に係る防災行政無線等の活用について ・東京都への確認事項について ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令に際して(注意喚起No3) ・新型コロナウイルス感染症対策についての考え方(案) ・緊急事態宣言の発令に伴う学童保育所の開所時間の短縮及び登所自粛のお願いについて ・新型コロナウイルス感染症の拡大に向けた家庭保育の協力をお願いについて ・緊急事態宣言に伴う小金井市の対応に関する緊急要望 ・緊急事態措置への市の対応に関する申し入れ 			
<p>○市長より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月7日(火)に「緊急事態宣言」が発令されたことを受けて、市役所の業務の在り方・職員体制の検討が必要。合わせて市議会からも要望が出ている。 ・政府の経済対策について、4月9日(木)午後3時から長島国会議員が説明に来庁。市長、副市長、企画財政部長、市民部長、経済課長が対応する。 				
<p>1 各部報告事項</p>				
<p>○総務部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日から防災行政無線で外出自粛を呼び掛けており、原則午後5時に放送する。その他市のツイッター、安全安心メール等でも注意喚起を行っている。 ・職員体制について、武蔵野市は2交代制、狛江市は3交代制のシフトに移行予定。濃厚接触のリスクを下げるため、来庁者の多い税関係の部署など別室で対応している。 ・総務部では本日部会を開き、各課長にBCPを検討してもらうこととした。 ・時差出勤制度に加え、感染症対策のための職員の制度を今週中に周知する。 				
<p>○副市長より(これからの庁内体制について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BCPについては業務の維持の観点から必要であり来週を目途に始められるよう検討していく。総理や都知事は、7~8割の接触を減らすよう求めている一方で、繁忙期の課で実現をするのは難しくハンドリングが必要だが、目的は庁内で統一していきたい。 				
<p>○福祉保健部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長メッセージについて、国の緊急事態宣言及び緊急事態措置に合わせて内容を変更した。 ・市のイベント等の取扱いについて、これまで基準を設けていたところだが、今後5月10日((水)までの間は原則中止または延期とし、関係団体にも呼び掛ける。 ・市の施設についても、5月10日(日)まで閉館とする。 ・昨日、保健所の新型コロナウイルスに係る感染症対策に係る連絡会に出席した。圏域における新型コロナの受け入れ医療機関では、23区から搬送された患者が多い。検査の結果が陰性であっても、14日間の入院(隔離)が必要であるほか、現在は発熱しているスタッフについては勤務を休ませているような状態のため、これまでのような高度医療が維持できるかが不明。(他の出席者より)PCR検査について柔軟に対応するよう意見があったが、保健所曰く、検査の結果が出るまで時間がかかりその間にも対応を必要とすることから、やみくもには実施できないとのことであった。なお、マスク、消毒液などについては節約に努めている。 ・東京都に対して別紙のとおり要望を提出。感染者の感染経路や行動履歴等の情報提供を求めた。 ・新型コロナウイルス対策本部への応援体制について。現在のところ事務局は健康課及び地域安全課となっているが、健康課職員の体制が脆弱なため、対策本部要員として他課から応援をお願いしたい。希望する人材は、健康課長とともに他課との調整を行うほか、コロナに関する情報収集や資料作成などを自分の判断で行い、本部を引っ張り企画調整能力に長けている職員である。 <p>→企画財政部、総務部が打開策を考え、人員について協議する。</p>				

- ・ 今後は給付金事務等の経済対策についても人の配置が必要となってくる。
- ・ (参考) 3.11の震災当時について。地域安全課が中心となって被災地支援を行い、その間は防犯関連業務の遂行をとめていた。コールセンターについては、総務課と管財課が中心となって設置した。

○子ども家庭部

- ・ 学童保育について…4月13日(月)から5月6日(水)まで、開所時間を短縮するとともに登所自粛についてのお願いを保護者に通知した。
- ・ 保育園について…基本的に開園をするが、登園自粛の協力を求める通知を保護者に配布する予定。区部において保育園の閉園を決めているところもあるが、閉園について都からの要請は特にない。近隣自治体においては、本市同様、登園自粛を求めているところが多い。
- ・ 児童館、ひろばは4月11日(土)から5月6日(水)まで閉園する予定。

○議会事務局

- ・ 公明党より別紙のとおり緊急要望が提出された。

○生涯学習部

- ・ 各施設の臨時休館延長について、市民部、環境部とともに各議員に情報提供を行った。教育委員にも情報提供を行っている。

○学校教育部

- ・ 臨時登校日を中止した。
- ・ 本日の校長会で、児童生徒に対する心のケアを依頼した。
- ・ 教育長が、4月9日(木)Jコムの番組に出演する。内容は、コロナウイルスについて、心のケアについて、毎日の生活点検等についてである。
- ・ 給食の食材について、現在のところ早急な対応は求められていない。

2 その他

○総務部

- ・ 市民より、フェスティバルコートに多くの人がいるため、椅子を撤去するなどして対応をするよう要望があった。
- 撤去ではなく、間隔を空けて座るなどの注意喚起を行う。

以上で終了